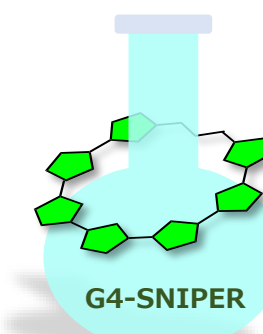


ビジネスアイディアの概要

- ニーズ
 - 創薬手法の1つである「低分子」は、安価で経口投与（による在宅治療）が可能
 - しかし、徐々に「低分子」で狙える標的タンパク質が徐々に枯渇してしまった
 - 近年、タンパク質をつくる元である遺伝子に、「低分子」を結合させる新しいアプローチが注目
 - 遺伝子上のどこに・どのような「低分子」を結合させればよいか、効率化が求められている
- シーズ
 - 遺伝子上のG4構造をAIで予測し、これに結合する「低分子」をスクリーニングする基盤技術を構築

事業者情報

- チーム名
 - G4スナイパー
- FR
 - 寺 正行（東京農工大学 准教授）
- チームメンバー
 - 過半数が製薬会社経験を有する、11名で事業化活動を推進



ビジネスアイディアを事業化するための課題

- シーズ（第1パイプライン）の研究推進
 - 基盤技術を活用した第1パイプライン（白血病治療薬）について、有効性・安全性データを取得
 - 第1パイプラインを排他的に開発するため、特許などの手当てが必要
- ニーズ（第2パイプライン以降の共同開発先）の深掘り
 - 第1パイプラインに関するデータを基盤技術の証左として、第2パイプライン以降の共同開発に
関心を与える製薬会社を探索

ビジネスアイディア概要図等

事業化の見通し

- シーズ（第1パイプライン）の研究推進
 - 第1パイプライン（白血病治療薬）について、標的として最適なG4構造を特定
 - 最適なG4構造に結合するヒット化合物を取得
 - 今後は、ヒット化合物を最適化し、動物における有効性・安全性の確認を計画
- ニーズ（第2パイプライン以降の共同開発先）の深掘り
 - 製薬会社よりも、医薬品合成を手掛ける化学会社が早期パートナーになりうる可能性を発見
 - 内資企業だけでなく、グローバル企業とも一定にネットワークを構築できた

